



子育てから介護まで
暮らしの願いは

やっぱりくに子



区議会議員

さいとう
斉藤くに子

9条を守り平和外交すすめ
憲法を生かした政治に



日本共産党

ごあいさつ

「子育てから介護までみんなの願いを区政に届ける」
「あなたが主役」を掲げ35年間やってきました。今年4月
から同性パートナーシップ制度、6月から高齢者補聴器補
助が始まりました。

来年の4月から18歳までの医療費無料化・区議会議員選
挙から投票整理券に投票支援カード同封が実現します。

介護や保育、若者の雇用、ものづくり、現場百回で調査
研究を強め、区民の実態を届け、具体的な提案でみなさ
んと一緒に区政を動かしていきます。

生きづらい世の中です。身近な相談相手として、いつ
でも門戸を広げて、お役に立てるようにがんばります。

コロナ危機を乗り越えて、福祉医療に手厚い社会を作
りましょう。経済優先、自己責任を押し付ける政治から、連
帯と支え合いの社会に変えましょう。引続きのご支援よろ
しくお願いします。



JCPサポーター
公式サイト 斉藤くに子
公式ツイッター

プロフィール

1950年中央区生まれ。

荒川区内の私立保育園で保育士として8年間勤務。87
年から区議連続9期、その間、さまざまな区民要求で署
名活動をよびかけ実現させるなど尽力。現在、区議会福
祉・区民生活委員会理事、観光・文化推進調査特別委員
会副委員長。

お気軽にご相談ください

荒川区役所
議員団控室

直通Tel: 03 (3802) 4627

E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp

荒川相談室

荒川区荒川7-37-1

Tel: 03 (3806) 5134

定例
法律相談

毎月第4月曜日午後6～8時

区政・生活相談は
随時ご連絡ください

主な活動地域

荒川1丁目1～39、2・4・7・8丁目、南千住6丁目1～37番

“主役はあなた” 願い届けます

斉藤くに子さん

生活相談4年間で432件

「もしも斉藤くに子さんですか。ご相談したいことが…」 「友人からくにさんがいいと紹介され…」と生活での困りごとの相談に、いつも親身になって応えます。緊急事態宣言の時は通りを歩いているだけで立て続けに呼び止められ相談を受けました。その度に、コロナの区独自の支援の弱さを痛感し、区議会で繰り返し取り上げています。

相談を受けるたびに、その人自身だけでは解決できない、政治のあり方も変えなければと痛感します。生活相談は区政の問題として取り上げるべき課題も気づかせてくれます。



「くに子ニュース」は 区民とのかけ橋

「毎回しっかり読んでいます。実際『くに子ニュース』がなければ、区のことにはわかりません」(区民アンケートに寄せられたもの)

ニュースを通して区民のみなさんからの情報やご意見も届きます。区民とのキャッチボールで地元のみなさんの願いをつかみ区政に届けます。

0歳児オムツ宅急便や補聴器購入費助成額の引き上げを本会議で取り上げました。



現場の実態をつかんで 区政を動かします

保育・福祉分野の出身である斉藤さん、「要求は現場にあり」をモットーに実態調査や聞き取りを大事にしています。「同性パートナーシップ」制度はLGBTの方々との懇談を繰り返し実現しました。

都や国の制度、他自治体の情報も研究し準備を重ねて議会で質問し、区政を動かします。



子育てから介護まで 希望のもてる区政へ

お約束



日本共産党員として52年…平和と民主主義を前に進めます
「百年と希望」の荒川区上映会で西原孝至監督(中)と山添拓参議院議員(右)



- コロナ、物価高騰からくらしと営業を守るため区の独自支援をもとめます
- 保健師など専門職員を増員し、保健所を強化します
- 区立幼稚園・こども園の廃園計画は見直し、保育の質のガイドラインを作成します
- 小中学校の給食を無償化します
- 介護保険料を引き下げ、高齢者福祉サービスを拡充します
- 補聴器購入費助成の所得制限を緩和し助成額を引き上げます
- 荒川区独自に奨学金の返済支援を実現します
- ジェンダー平等の推進、多様性のあるやさしいまちをつくります
- 「痴漢」「盗撮」など性犯罪をなくすための取り組みをすすめます
- 大規模再開発を見直し、犠牲者を出さない防災・福祉のまちづくりをすすめます
- 安全で温もりのある住宅のための家賃助成をめざします
- CO₂排出ゼロ宣言自治体にふさわしい目標と行動をすすめます
- 0歳児のオムツ宅急便を実現します